

平成31年2月15日

各報道機関 様

次のとおり資料提供しますのでよろしくお願いいたします。

行 事 等	平成30年度空知管内教育実践表彰について
内 容	先にお知らせした平成30年度空知管内教育実践表彰の表彰状の授与を次のとおり行います。
	・新十津川町立新十津川中学校 2月26日(火) 10:30～ 新十津川町教育委員会 教育長室
	・北竜町立北竜中学校 2月27日(水) 10:30～ 北竜中学校 校長室
	・北海道滝川工業高等学校 2月26日(火) 11:30～ 滝川工業高校 校長室
	・妹背牛町カーリング協会 2月27日(水) 11:20～ 妹背牛町役場 町長室
・奥田幸雄(新十津川町) 2月26日(火) 10:30～ 新十津川町教育委員会 教育長室	
参 考	表彰については、局長がそれぞれの受賞団体等へ出向き、表彰状を授与します
取材(報道)にあたってのお願い	空知管内における顕著な教育実践活動を、広く周知したいので、取材・報道について、よろしくお願いいたします。
担 当	空知教育局企画総務課(地域政策) 島田(電話 0126-20-0130)

参考（配布済み資料）

平成31年1月28日

各報道機関 様

次のとおり資料提供しますのでよろしくお願いいたします。

行 事 等	平成30年度空知管内教育実践表彰について									
内 容	<p>空知管内における、学校教育、社会教育の実践研究活動等において、その実績が顕著な個人及び団体を表彰し、もって管内の教育振興に寄与することを目的とするもの。</p> <p>本年度の受賞者・団体は、次のとおりです。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">区分</th> <th>受賞者（団体・個人）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4" style="text-align: center;">団体</td> <td>新十津川町立新十津川中学校</td> </tr> <tr> <td>北竜町立北竜中学校</td> </tr> <tr> <td>北海道滝川工業高等学校</td> </tr> <tr> <td>妹背牛カーリング協会</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">個人</td> <td>奥田幸雄（新十津川町）</td> </tr> </tbody> </table> <p>* 功績の概要は別紙のとおりです。</p>	区分	受賞者（団体・個人）	団体	新十津川町立新十津川中学校	北竜町立北竜中学校	北海道滝川工業高等学校	妹背牛カーリング協会	個人	奥田幸雄（新十津川町）
区分	受賞者（団体・個人）									
団体	新十津川町立新十津川中学校									
	北竜町立北竜中学校									
	北海道滝川工業高等学校									
	妹背牛カーリング協会									
個人	奥田幸雄（新十津川町）									
参 考 （表彰日時等）	<p>表彰については、局長がそれぞれの受賞団体等へ出向き、表彰状を授与します。</p> <p><u>なお、表彰の日時等については、今後、受賞団体等と調整の上、決定します。</u></p> <p><u>表彰日時等が決定しましたら、改めてお知らせします。</u></p>									
取材（報道）に あたってのお願い	空知管内における顕著な教育実践活動を、広く周知したいので、取材・報道について、よろしくお願いいたします。									
担 当	空知教育局企画総務課（地域政策） 島田（電話 0126-20-0130）									

平成30年度空知管内教育実践表彰受賞団体・個人の概要

○新十津川町立新十津川中学校

【町のよさを発信し、郷土を愛する心を育成する教育活動の実践】

本校は、地域や役場等と連携し、生徒の主体的な探究的な学習を通して「町のPR活動」に取り組み、郷土を愛する心の育成に成果を上げている。

特に、生徒自らがデータを収集したり、インタビューしたりする中で、地域の魅力や町が抱える課題を調べ、町紹介のパンフレットとしてまとめ、札幌地下歩行空間等で地域の魅力をPRする活動につなげた「総合的な学習の時間」の取組は、町の未来を拓く生徒の学びの場として高く評価されている。

また、新十津川農業高等学校や総合振興公社と連携した特産品のPRや、JR札沼線や町の活性化の提案など、地域に開かれた学校づくりに取り組んでいる。

○北竜町立北竜中学校

【地域のシンボルの普及に貢献し、自己有用感と社会性を高める教育活動の実践】

本校は、生徒による世界のひまわりの栽培や観光ガイドに取り組み、生徒の自己有用感、コミュニケーション能力の育成に成果を上げている。

特に、町商工観光係や農協と連携し「世界のひまわりの栽培」に継続的に取り組むとともに、「町おこし」への参画として、町主催の「ひまわりまつり」において、生徒が世界のひまわりをガイドしたり、観光センターでの職業体験活動をしたりする取組は、郷土を愛する心の育成や、中学生の地域貢献活動として高く評価されている。

また、今年度は、増加している海外からの観光客に、英語のガイドブックを使ってのガイドに挑戦し、コミュニケーション能力及び英語力の向上に取り組んでいる。

○北海道滝川工業高等学校

【学んだ知識と技能を活用したテクノボランティアによる地域貢献の実践】

本校は、授業等で習得した専門的な知識と技術を活用した生徒によるテクノボランティアを展開し、地域に貢献する能力と態度の育成に成果を上げている。

特に、科目「課題研究」において、行政、地域からの依頼を受け、市役所ロビーのベンチ製作、市民からのおもちゃを修理する「おもちゃ病院」の取組、地域のゴミステーションやバス待合所を修繕する取組は、学校での学びと社会との結びつきを深める教育活動として高く評価されている。

また、学校開放講座として、小学生向けの「ものづくり体験教室」を開催し、生徒が講師となり、ものづくりの魅力や楽しさを伝える活動に取り組んでいる。

○妹背牛カーリング協会

【カーリングの普及を通じた健康づくりと生涯学習の推進】

本団体は、昭和62年に設立され、カーリングを通じ町民の健康づくりや子ども達の体験活動の場を提供するなど、カーリングの積極的な普及に成果を上げている。

特に、平成7年、妹背牛町において「'95ミックスカーリング妹背牛大会」を開催し、現在まで継続して開催しているほか、平成17年には日韓青少年冬季スポーツ交流事業に中学生選手の派遣、翌年には同交流事業で韓国中学生選手を受け入れるなど、国際交流にも貢献しており、その活動は高く評価されている。

また、平成15年からは小中学校でカーリング授業が導入され、協会の指導員が指導を行うなど、学校教育に貢献するとともに、管内のスポーツ振興に取り組んでいる。

○奥田幸雄（新十津川町）

【地域の伝統芸能の普及・伝承への貢献】

奥田氏は、昭和55年の新十津川おどり保存会創設時から、母村・奈良県十津川村から継承された伝統芸能の指導者として、保存会の発展に貢献している。

特に、踊り（武蔵踊り保存会・大踊り）は、現在も十津川村で踊られている国の無形文化財であり、同氏は、同保存会の役員として、若手会員等への指導と育成に尽力し、その活動は高く評価されている。

また、歌い手として、毎年、開町記念式典、神社例大祭、町民文化祭などで披露するほか、福祉施設への慰問など、踊りの普及や伝承に寄与している。